

# 森脇やすと

## 全力で取り組んでいます

### 21世紀をリードする人づくり

道徳教育の前進、荒れる学校問題の解決、誤ったジェンダーフリー教育、偏向教育の排除、学力低下問題、ゆとり教育の是正に全力で取り組んでいます。

- 有給での勤務時間中の組合教育研究集会への教職員の違法な参加を止めさせる。全国唯一職務専念義務免除を認めて悪しき慣習を続けていましたが、県教委と組合の馴れ合を是正しました。
- 荒れる中学校への支援を訴え、生徒指導研究校指定にされる。生徒指導専門教員などの尽力により大きく改善されました。
- 道徳教育はこれまでほとんどされていなかったり偏ってされていましたが、その重要性を訴えモデル校（御殿山中、五月台中、末広小）において学習指導要領に則り実施。
- 性差否定、家族崩壊につながるジェンダーフリー教育や過激な性教育をストップさせました。宝塚市では、性教育の基本となる「保健指導の手引き」が密室で改悪されようとしていましたが止めさせました。県の男女共同参画計画改訂で、ジェンダーフリーやジェンダーという誤った言葉が消え是正が進みました。
- 少人数学級の実施  
小学校1・2年生を対象に35人以下学級を導入。複数担任と選択可能。3・4年生も段階的導入の方向。少人数学習との選択となる。自民党県議団として実施を決断した。
- 指導力不足教員の研修制度の適正実施。教壇に立つことないように求める。
- 公立高校の総合選抜制から新しい選抜制度への早期移行を要望。
- 食育の推進（西谷小：県の食育推進モデル校に指定）全県展開へ

### 健康・福祉のひょうごづくり、少子化ストップをめざして

健康長寿社会や障害者高齢者と共に暮らす『ユニバーサル社会』の推進、決定的な少子化対策、地域のコミュニティ再生に取り組んでいます。

- JR宝塚駅の橋上化（バリアフリー化）の運動実る。駅前整備とあわせて平成22年度完成。駅北側へ直接出ることができ、便利になり活性化になります。
- 「健康ひょうご21大作戦」、健康プランや高齢者の介護予防の促進阪神北広域小児急病センター設置（平成20年4月開設予定）、医師確保を県に要望
- 「まちの子育てひろば」の推進。子育て中の親が集い、情報交換できる拠点づくりと相談機能を重視。
- 3歳児までの在宅子育ての再評価を求める。
- 県民交流広場で参画と協働のまちづくりを支援  
身近な地域で、芸術・文化、子育て、防犯、まちづくりなど多彩な活動に取り組むことができるよう、活動の場づくりへの支援。
- 総合的な住民施設の実現を訴えた西谷ふれあい夢プラザが完成。参画と協働の拠点、地産地消の直売所、子供の居場所として大いに活用されている。

### いのちと地域を大切に作る社会づくり

食の安全、安心を推進、地震風水害など自然災害に対する備え、犯罪の減少や交番機能の充実、に取り組んでいます。

- 防災意識の啓発（洪水ハザードマップの作成、普及啓発の推進）

- 交番相談員の設置とサービス機能の充実
- 北朝鮮拉致被害者 有本恵子さんの記事を県人権啓発誌「きずな」に2回掲載させ、著しい人権侵害として広報された。

## 人と自然が共生する環境の保全と創造

都市近郊の豊かな自然環境の保全、自然環境を活用した環境学習の推進や廃棄物不法投棄防止などに取り組んでいます。

- 阪神野外CSR施設を要望により実施。都市近郊の里山公園として100haに規模を拡大し、自然の保全と再生をテーマに西谷地区に平成20年度春オープン。
- 廃棄物不適正処理未然防止の推進。ネットフェンスや監視カメラの設置や住民参加の啓発活動。

## 活力ある商業・農業の振興

魅力ある中心市街地、地域の中核となる商店街への支援。地産地消を進め、豊かな自然と共生する農林業の振興に取り組んでいます。

## 県土の活力ある発展と基盤整備

第2名神、主要県道の整備、通学路等安全安心の街創りの整備促進に取り組んでいます。

- 第2名神高速道路の建設促進（平成30年度完成予定）とインターチェンジ、サービスエリアの設置要望。
- 主要県道の整備促進 尼崎宝塚線、宝塚平井線の拡幅整備の促進。
- 一般県道の改良促進 境野（実施中）、上佐善利（実施中）、切畑交差点（決定）、第2名神沿い東西県道（決定）の改良促進。
- 河川改修の促進 武庫川の総合的な治水対策の促進。  
小浜墓地の浸水防止のため大堀川の改修。
- 安全安心に渡れたり歩行できるように信号機・歩道の設置や側溝のふたかけ  
信号機の設置 県道中州の支多々川沿い通学路、末広小前に設置  
歩道の設置 大原野（中部・西部）、波豆、月見山などに設置
- 六甲山グリーンベルトの整備促進要望
- 西谷の里山林の整備（280ha）

## 芸術文化とスポーツの振興

いつでもどこでも誰でも、豊かな芸術文化にふれることができる兵庫をめざして取り組んでいます。

- 旧宝塚音楽学校の利活用（宝塚文化の発信）への支援  
新たな宝塚文化の創造と交流の拠点としての旧音楽学校の改修整備への県助成。
- のじぎく兵庫国体の成功  
「“ありがとう”心から・ひょうごから」をスローガンに県民・県議会・行政が一体となって国体を成功させる。

## 議 会 改 革

議会のチェック機能を高めるなど県議会の改革に取り組んでいます。

- 「基本計画条例」が自民党県議団主導の議員提案で制定される。立案の軸議員として関わる。従来、施策の根拠となる基本計画は、議決事項ではありませんでしたが、条例制定により基本的な計画の変更や新規に策定の際には、議会の議決を要することとなり、議会と知事が共に県民に対し責任を負うことになる。県議会史上画期的な条例となった。